

令和6年度
シラバス

教科・科目	外国語・国際理解	単位数	1
-------	----------	-----	---

学年・クラス	1 学年 (必修) ・ 選択)	担 当 者	中 谷 亮 太
使用教科書	なし		
使用副教材	なし		

目 標

1. プロジェクト活動やレポート作成活動を通じ、海外の文化への理解や国際的な視野を広げる。
2. 前期は、海外で出会う人とうまくコミュニケーションをとることができるように、基本的な日常英会話ができるようになること、自分自身のことや自分の住む地域について英語で発信できるようになることを目標とする。
3. 後期は、海外交流事業で得た経験をもとに、諸外国の文化や習慣、日本のものとの違いについて学び、発信することを目指す。

授業の内容・進め方

授業の内容：(1) 日常会話 (2) プレゼンテーション (3) 海外交流事業のまとめ (4) 文化学習

進め方：前期は主に海外交流事業に向けた学習活動を行い、後期はその経験を活かした活動等を行います。

考 査：考査は実施しません。授業での成果物を評価します。

評価規準（観点別達成目標・評価項目）

評価の観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
観点別達成目標	【知識】 (1) 諸外国の文化や国際問題について理解している。 (2) 場面に応じたコミュニケーションの方法を理解している。 【技能】 (1)情報を集めたり、集めた情報をまとめる方法を活用している。 (2) コミュニケーションの場面において、表現の方法を工夫している。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況、話題などに応じて、情報や考えなどの概要、要点を的確に理解し、それらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	世界の文化や国際問題について理解を深め、主体的、自立的に課題やグループ学習に取り組んでいる。
評価の割合	1	1	1

	評価の観点	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価項目	パフォーマンステスト	◎	◎	○
	レポート	◎	◎	◎
	ワークシート	○	○	◎

・ **観点別評価** 3つの 観点別に各評価項目の達成率でA・B・Cを決定する。

A：十分満足できる

B：おおむね満足できる

C：努力を要する

・ **評価・評定** 観点別評価から総合的に成績（評価・評定）を決定する。

指導計画及び中単元別評価基準

学期	月	単元	学習内容	評価規準			観点
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
前期	4	オリエンテーション 海外交流事業 アメリカ合衆国の概要	・授業の進め方 ・海外交流事業について	海外交流事業の意義や流れ、訪問先であるアメリカ合衆国について理解している。	日本とアメリカの習慣の違いや学校生活の違いについて調べ、表現している。	海外交流事業や訪問先に興味を持ち、自分なりの目的を考えて活動に取り組んでいる。	① ② ③
	5						
	6	プレゼンテーション	・作成 ・技法	プレゼンテーションの方法や英語表現について理解し、活用している。	聞き手のことを意識しながら、プレゼンテーションの内容や発表方法を工夫している。	聞き手にわかりやすく伝えようと考えながら、グループのメンバーと協力して活動に取り組んでいる。	① ② ③
	7						
	8	自己紹介(履歴書、Eメール、ビデオレター)	・履歴書の作成 ・Eメールの作成	自己表現のための英語表現や定型表現を理解し、活用している。	相手に伝わりやすかったり、自分のことを効果的に伝えられる方法を工夫している。	聞き手や読み手に自分のことを伝えようとしている。	① ② ③
	9	プレゼンテーション	・練習 ・パフォーマンステスト	プレゼンテーションの方法や英語表現について理解し、活用している。	聞き手のことを意識しながら、プレゼンテーションの内容や発表方法を工夫している。	聞き手にわかりやすく伝えようと考えながら、グループのメンバーと協力して活動に取り組んでいる。	① ② ③
後期	10	海外交流事業のまとめ	・レポート	レポートの作成方法やデータの整理について理解している。	海外交流事業を通して経験したことや学んだことを整理してまとめている。	自分の経験や知識を読み手に伝えられるよう、自ら考え工夫している。	① ② ③
	11						
	12	探究活動①	・自己テーマ型学習	与えられたテーマに関する知識や情報収集の方法について理解を深めている。	収集した情報をわかりやすくまとめ、相手に伝わりやすい表現を工夫している。	自分なりにテーマについて考え、自分の意見を深め伝えようとしている。	① ② ③
	1	探究活動②	・自己テーマ型学習	与えられたテーマに関する知識や情報収集の方法について理解を深めている。	収集した情報をわかりやすくまとめ、相手に伝わりやすい表現を工夫している。	自分なりにテーマについて考え、自分の意見を深め伝えようとしている。	① ② ③
	2						
	3	まとめ					